

本通り町内会 マイ・タイムライン／地域・タイムライン（地震版：建物倒壊、水道管破裂、ガス爆発、地面亀裂、火災など含む）

目安の時間	取るべき行動	私の行動	本通り町内会の行動
地震発生	とにかく落ち着く	（平時の備え） ・非常持出品（貴重品、水等）の準備 ・耐震化、家具の転倒防止を進める ・近所、支援者の連絡先の確認	（平時の決め事） ・支援の行動開始は震度5以上 ・【声かけマップ（名簿）】の準備 ・町内会役割分担の確認
3分以内	揺れが収まったら避難準備	・家族の安全確認・火の元消火確認 ・非常持出品を出す。 ・家の中でも靴を履き、逃げる準備 ・ラジオ、スマホ、TVなどで情報収集 ・支援者への連絡（家族、親類、隣家） ・徒歩で安全な場所（公民館他）に避難 ・余震を意識して行動（頭上注意など）	・町内会3役相互に連絡を取り、本部設置へ準備を開始する
3時間以内	安否確認 助け合い	・避難に時間がかかる方は避難開始 ・傾いた家等には近づかない ・避難の際は避難先を組長に連絡 ・自宅退避の場合は備蓄、状況確認 ・ガス漏れ、断水、火災有無確認 ・要支援の場合、組長経由で町内会3役に支援要請	・町内会対策本部設置（ココス駐車場） ・町内会連絡網（電話）の運用開始 ・町内会の災害状況収集と避難先確認（組長から3役へ） ・必要なら総代又は副総代より区へ救助支援要請
24時間以内	危険な場所から 全員避難	・避難対象者全員避難開始 ・避難前に組長へ避難先連絡 ・自宅避難の場合は近所、組長又は担当3役に連絡	・町内会避難情報収集（区へ報告） ・町内会の災害情報収集（区へ報告） ・地区内巡視（組長がそれぞれの担当地区を回り、3役に報告） ・必要なら総代又は副総代より区へ救助支援要請
3日以内	生活をつなぐ	・避難生活 ・罹災証明の準備、申請 ・生活の再建を考える	・在宅避難者の支援 ・安全の巡視確認と危険個所の表示 ・地域住民のケア、情報収集